

1年目中間評価 研究概要

1. 研究名：

ワンウェイ型カーシェアリングシステムの導入可能性 と道路空間の新たな利活用方策

2. 研究実施体制

研究者氏名	分担研究内容（朱書きは外注予定）
○溝上章志	研究統括・実施，シェアリングシステム運用シミュレーション分析
円山琢也	予約管理・運行軌跡トラッキングシステム，蓄積行動のデータ分析
藤見俊夫	シェアリングシステム導入による社会経済効果の計測
橋本淳也	シェアリングシステム運用シミュレーション分析
森 俊勝 坂元一雄	都市圏交通流動のマクロ分析，ミクロ交通流シミュレーションモデル
須永大介	シェアリングシステムの最新動向調査，社会実装実験の調査・準備

3. 研究の主目的

- ・ 大規模社会実験の実施とその成果のフィードバック
- ・ 再配車を行わないワンウェイ型カーシェアリングシステムの我が国への導入可能性とその効果
- ・ ステーション型の場合の最適デポ配置，フリーフロート型とした場合の道路空間の新たな利活用方策

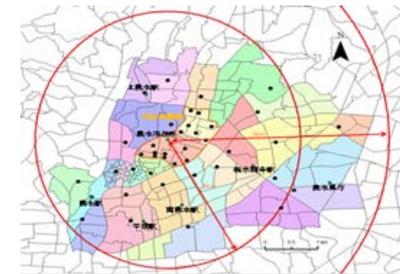
4. 1年目の研究計画

- 海外のカーシェアリングサービスの動向調査
- カーシェアリングサービスを組み込んだメソ交通流シミュレーションモデルの開発
- ワンウェイ型カーシェアリングのマクロ運用シミュレーション分析
- 社会実験のための調整・準備

5. 1年目の研究成果

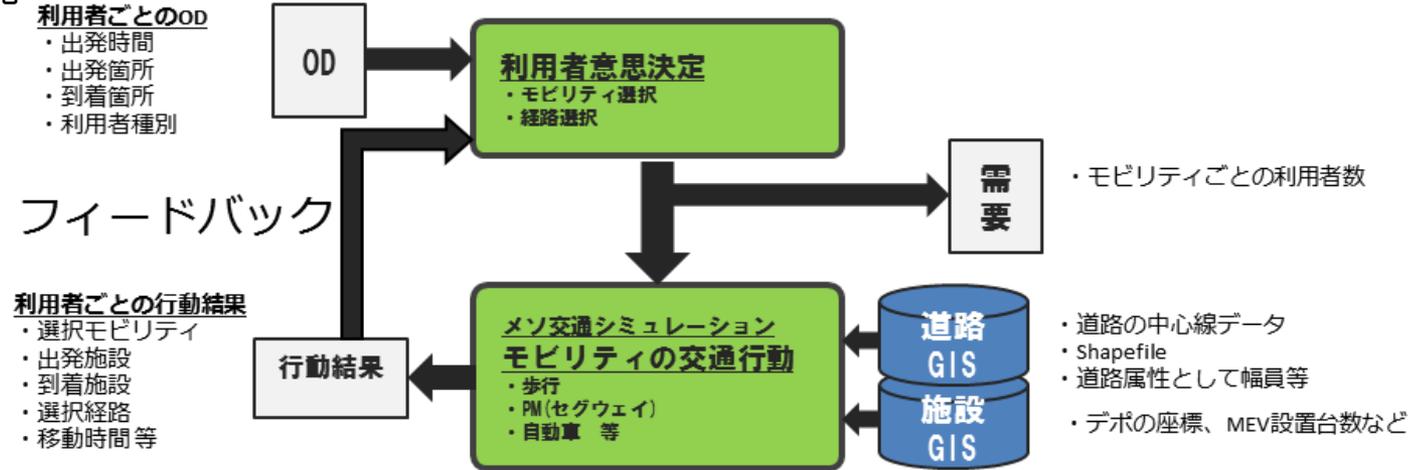
(1) MEVシェアリングシステムの運用シミュレーション分析

	ステーション	デポ数	配車台数	総配車台数	料金 (円/分)	予約リード タイム
SB-OWCS	42	5	3	126	20	30分前
FF-OWCS	262	-	-			

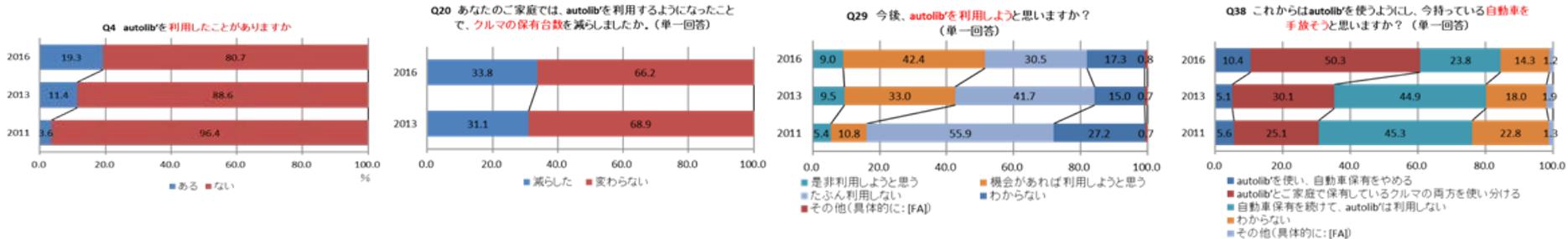


	SB-OWCS	FF-OWCS	最適ステーション配置計画	
			線形化解	満足解
予約受付トリップ数	1,842 (1.2%)	3,308 (2.2%)	1,434 (0.94%)	1,297 (0.86%)
予約受付率	0.56	0.32	0.62	0.63
車両不在による予約不可トリップ数	952	5,690	625	568
駐車不可による予約不可トリップ数	473	1,343	237	196
稼働率	0.99	1.00	1.00	1.0
実車率	0.16	0.30	0.17	0.20
利用時間(分)	28,568	54,224	18,349	16,949

(2) MEVシェアリングシステムを組み込んだメソ交通流シミュレーションモデルの開発



(3) 海外におけるシェアリングシステムの最新動向調査



(4) 社会実験のための調整・準備

- 1) 5/6 (金) 15:30~@名古屋大学
名古屋大学とのシェアリング・ニューモビリティサービス研究会
- 2) 7/14 (木) 13:15~@TMN北九州事業所
まち住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業との打ち合わせ
- 3) 7/18 (月) 15:00~@熊大まちなか工房
第1回本田技研・熊本県・熊大MEVシェアリングシステム勉強会
- 4) 7/29 (金) 13:00~@トヨタ自動車本社
トヨタ自動車・豊田都市交通研究所とのシェアリング事業打ち合わせ
- 5) 8/4 (木) 15:00~@IBS
市丸新平氏 (交通・環境問題研究家) との打ち合わせ
- 6) 9/12 (月) 10:30~12:00@国交省道路局
国交省道路局環境安全課道路交通安全対策室とのシェアリングサービスの我が国への導入可能性, および道路空間の利活用方策についての議論

6. 1年目の進捗状況と評価

- 1年目研究計画は完遂
- 成果も充実
- 新たな発見・知見
- 今後の研究課題も発見